１．平成２３年度　公益財団法人船橋市中小企業勤労者
福祉サービスセンター事業報告書
第２１期
平成２３年４月１日から平成２４年３月３１日まで

Ⅰ　法人の全体的な事項

当法人は、船橋市内の中小企業勤労者の労働福祉の充実に寄与し、大企業との格差是正を図るため、中小企業が単独では実施しがたい総合的な福祉事業を実施する専門機関として平成４年に設立された財団法人である。

平成２３年度は、公益財団法人への移行１年目であり、また、財団設立２０周年の節目の年であった。

しかし、3月１１日に発生した東日本大震災により２０周年記念事業は自粛したが、事業計画に定めた初期の目的を概ね達成することができた。

夏以降は従来の事業を行うほか、東北への旅案内、会津若松地方の食品・工芸品の紹介、寄附金付きクオカードの販売など、復旧・復興に向けた東日本大震災復興応援企画も併せて行った。

なお、この大震災において帰宅困難者２１０人を勤労市民センターで受け入れた。

また、勤労市民センターの指定管理者の指定については、引き続き平成２３年度から５年間、同センターの管理運営業務を行うことになった。

Ⅱ　事業概要

１　福利厚生事業の概要

中小企業の勤労者とその家族の生活安定に資するため、下記Ⅲ―１－（１）～（４）及び２―（２）―①の事業を実施した。

また、平成２３年度末の会員加入状況は、３１６事業所、２，８７０人の会員数であり、前年度との比較では、事業所数で２事業所の減、会員数で４５人の減となっている。

２　特定退職金共済事業

単独では退職金制度をもつことが困難な中小企業の事業所に対し、企業における雇用の安定、従業員の勤労意欲の向上及び退職後の生活安定を図るため、所得税法施行令第７３条に基づく特定退職金共済事業を実施した。

本事業は、アクサ生命保険株式会社と企業年金保険契約を締結し、積立金の管理、運営を委託している。

３　勤労市民センター管理運営事業

船橋市の指定管理者として、公平かつ適正な管理運営に努めると共に、各種サークル団体等の協力を得て自主事業を開催し、地域活動及び文化活動の拡充に努めた。

また、休館日は月曜日及び祝日の翌日だが、土曜日、日曜日にかかる休館日や月曜日が祝日の場合は翌日の火曜日を開館するなど開館日数を増加し、さらに６月からはインターネット受付システムを導入し利用者の利便性と事務の効率化の向上に努め、その結果、利用者の増加が図られた。

Ⅲ　実施事業の内容

１　公益目的事業

（１）生活安定事業

①　物資割引購入事業

勤労者等の生活の安定を支援するため、割引提携を行っている店舗等（１０２施設）において、会員証を提示することによって一般より廉価な価格で購入等ができるよう努めた。

②　融資あっ旋等事業

提携先の中央労働金庫船橋支店と申請人が償還方法等を協議し、融資の条件に適したときに融資が実行される。平成２３年度において問い合わせは１件あったが、融資には至らなかった。

また、融資を受けた者に対し、利子補給を行った。

ア　生活資金融資

教育、罹災、病気その他不時の出費のための生活資金について、低利な融資あっ旋事業を実施する。

イ　育児休業期間及び家族介護休業期間生活資金融資

「育児休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」に基づく休業勤労者に対し、低利な融資を紹介する。

ウ　融資を受けている者に対する利子補給

「生活資金融資」を受けている２名に対し、経済的負担の軽減を図るため利子の補給（１％分）を行っている。

③　老後生活安定事業

老後生活に必要な知識や情報の提供を行うため、専門家による相談を随時実施する。

実施時期：随時

相談場所：相談者と応談

相 談 員：千葉県社会保険労務士会　船橋支部

④　財産形成支援事業

勤労者のライフサイクルに対応した財産形成計画について、専門家による相談を随時実施する。

実施時期：随時

相談場所：相談者と応談

相 談 員：千葉県社会保険労務士会　船橋支部

⑤　労働時間短縮促進事業

労働時間の短縮を図るために相談活動や啓発活動を実施する。

ア　会員事業所を対象として改善計画の作成等専門家による相談を随時実施する。

実施時期：随時

相談場所：相談者と応談

相 談 員：千葉県社会保険労務士会　船橋支部

イ　労働法関係セミナー

実施時期：平成２３年１２月１日（木）

実施場所：勤労市民センター講習室
相 談 員：千葉県社会保険労務士船橋支部
内　　容：労働基準法の基本的なことを学ぶ。（求人、採用時に注意することは。）

（２）健康維持増進事業

①　生活習慣病等の早期発見・早期治療を目的に人間ドックを利用した３５歳以上の会員に費用の一部を助成した。

日帰り　１２９件　　泊り　２件　　合計　１３１件

②　組合管掌健康保険による生活習慣病予防健診を利用した３５歳以上の会員に費用の一部を助成した。

一般健診　１２６件　　一般健診＋附加健診　４件　合計　１３０件

③　労働安全衛生法に定められている定期健康診断を実施した事業所に対し、費用の一部を助成した。

事業所数　２７件　　９２９人

④　高齢者の肺炎予防のため、肺炎球菌ワクチンを接種した６５歳以上の会員に費用の一部を助成した。

ワクチン接種　　９人

⑤　情報・資料の提供

中小企業勤労者及びその家族が健康で明るい家庭生活をおくれるよう、健康維持増進に関するカレンダーを配布した。

ア　「健康カレンダー」

・配布時期　　平成２３年１１月
・配布部数　　３，４００部

イ　健康管理ファイル　「健診結果　大活用事典」

・配布対象者　人間ドック（生活習慣病予防健診）受診者で助成金の申請者

（３）自己啓発・余暇活動事業

①　割引提携事業

ア　割引協定施設のあっ旋事業

旅行社、レクリエーション施設、書店共同組合等と提携し、会員カード提示による料金割引事業を実施した。

＜会員カード（ＦＣＳカード）提示による料金割引協定施設＞　　１０２施設
（前年度１０８施設）

施　設　種　類	施設数	施　設　種　類	施設数
スポーツ用品	3	家具インテリア	2
カーライフ	2	生活雑貨	1
書籍・ＣＤ・ＤＶＤ・ビデオ	２２	レンタル衣装着付け呉服	1
レストラン	4	カギと錠前・セキュリティ	1
冠婚葬祭	１２	お茶・海苔・佃煮・菓子	4
クリーニング	２０	レジャー施設	１１
ボウリング場	1	お花(アレンジフラワー）のレンタル	1
ゴルフ練習場	2	音楽教室	1

ゴルフ場	4	一戸建・ﾏﾝｼｮﾝ・宅地購入	1
入浴施設	5	結婚情報サービス	1
宿泊施設	3	合　　計	１０２

＜その他の割引事業＞

東京ディズニーランドマジックキングダムクラブ・メンバーシップカード及び全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの契約施設のガイドブックを配布し、カード提示や割引利用券による全国のいろいろな施設等の割引事業を実施した。

この他、会員が優待利用できるよう、各種施設に団体登録をした。

② 施設利用助成事業

勤労者及びその家族がホテル、ペンション、東京ディズニーランド、ディズニーシー等を低料金で利用できるよう補助を行った。また、余暇時間を有意義に過ごせるようにバス旅行、スポーツ大会等を実施した。

③ 入場券あっ旋事業

文化・教養活動を支援するため映画、演劇、音楽、美術館、スポーツ観戦及びホテルのレストラン等の入場・利用券の一般より廉価であっ旋した。

④ 生涯学習等助成事業

ア 生涯学習助成

教養や技術等の習得などのため、当法人が指定する講座を受講した時は、受講料の一部を助成した。

イ サークル活動助成　２件

勤労者等の友人などとの充実した自己啓発活動を支援するため、自己啓発及び異業種間の交流等の差サークル活動を行うとき活動費の一部を助成した。

⑤ 自主企画事業

家族や友人等の充実した時間の確保、健康づくり等のために、当法人が企画主催する旅行、映画会等の事業を実施した。

（４）情報提供事業

ＦＣＳニュース（会報）やガイドブックの発行またホームページを通して会員に事業内容の周知・紹介と事業の参加を呼び掛けるなど、各種の情報提供を行った。

また、公益財団法人への移行を機に個人でもＦＣＳに加入できるようになったことから、多くの方にＦＣＳを広報するため、市内の公共施設（出張所・図書館・公民館・保健センターなど６７施設）にＦＣＳニュースを配布・配架し、会員加入促進を図った。

① 事業関係

ア ＦＣＳニュースの発行（７回）　　３５，０００部（1回５，０００部）

イ ホームページの公開　　（常時）

ウ ガイドブックの発行　　1,９００部

② 会員拡大関係

ア 会員勧誘の事業所訪問、説明会及びパンフレットの送付　　随時

イ 「船橋法人会会報」「船橋商工会議所ニュース」に記事を掲載

ウ 会員加入推進員を委託

（５）共済給付事業

会員及びその家族を対象とし、慶弔を中心に共済給付事業を実施した。

給付事由	件数	給付内容
弔慰金	８７件	会員、配偶者、親等の死亡弔慰金
見舞金	５０件	傷病見舞金（休業）等
祝金	５７４件	結婚、出産、入学（小・中）、成人、永年勤続等
合計	７１１件	

（６）特定退職金共済事業

①　加入状況

加入状況		加入状況内訳	
		基本掛金	過去勤務掛金
事業所数	８３所	８３所	０所
被共済者数	５７９人	５７９人	０人
加入口数	３，８６９口	３，８６９口	０口

②　退職金の給付状況

退職金支給額	２７，５５１，６９０円
退職金受給者数	７２人
１人当たり平均支給額	３８２，６６２円

（７）勤労市民センター管理運営事業

船橋市の指定管理者として、公平かつ適正な管理運営に努めるとともに各種サークル団体等の協力を得て自主事業を開催し、地域活動及び文化活動の拡充に努めた。

＜施設利用状況＞　開館数　３０３日

利用状況	午前		午後		夜間		総合計
	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率	年間利用率
特別会議室	158	52.1%	236	77.9%	105	34.7%	54.9%
小会議室	277	91.4%	277	91.4%	240	79.2%	87.3%
第一講習室	196	64.7%	265	87.5%	131	43.2%	65.1%
第二講習室	204	67.3%	277	91.4%	143	47.2%	68.6%
第一和室	209	69.0%	214	70.6%	98	32.3%	57.3%
第二和室	223	73.6%	228	75.2%	134	44.2%	64.4%
茶室	45	14.9%	66	21.8%	27	8.9%	15.2%
特別室	252	83.2%	264	87.1%	173	57.1%	75.8%
第一会議室	203	67.0%	269	88.8%	136	44.9%	66.9%
第二会議室	253	83.5%	290	95.7%	207	68.3%	82.5%
第三会議室	213	70.3%	280	92.4%	158	52.1%	71.6%
第四会議室	201	66.3%	277	91.4%	144	47.5%	68.4%

レクルーム	216	71.3%	252	83.2%	109	36.0%	63.5%
第一音楽室	177	58.4%	199	65.7%	158	52.1%	58.7%
第二音楽室	236	77.9%	231	76.2%	167	55.1%	69.7%
展示室	103	34.0%	170	56.1%	91	30.0%	40.0%
ホール	150	53.8%	180	64.5%	107	38.4%	52.2%
合計・平均	3,316	64.7%	3,975	77.5%	2,328	45.4%	62.5%

トレーニングルーム利用人数	20,416 人	１日平均利用人数	69.2 人

※ 利用日数２９５日　（シャワールーム修繕期間８日間を除く）

①　自主事業

ア　無料体験教室

a.　平成２３年５月１４日（土）　参加者数８９人

花あそびの会、あとりえ月姫、小筆細字、朗読れもんの会、マイマイサークル、カプア田中フラスタジオ

b.　平成２３年１０月８日（土）　参加者数６５人

編み物サークル、インテリアフラワーズ、俊恵書画教室、醇美会、赤とんぼ、前楽結び方教室、イトオテルミー研究会、ＭＫＳ

イ　健康づくりイベント

a. もどし体操

平成２３年６月３日・１０日・２４日（各金曜日）

参加者延べ人数６０人

b. ストレッチ体操

平成２３年７月８日・１５日・２４日・２９日（各金曜日）

参加者延べ人数９２人

c.健康体操

平成２３年８月４日・１１日・１８日・２５日（各木曜日）

参加者延べ人数６６人

d.リズム体操

平成２３年１１月１１日・１８日・２５日（各金曜日）

参加者延べ人数４６人

e. ヨガ教室

平成２３年１２月２日・９日・１６日・２３日（各金曜日）

参加者延べ人数８４人

f. ソフトエアロビクス

平成２４年1月６日・１３日・２０日・２７日（各金曜日）

参加者延べ人数６６人

ウ　コンサート（ふらっと横丁ライブ）

a. ウクレレとフラダンス

平成２３年９月１０日（土）　来館者数　３０１人

b. ジャズコンサート

平成２４年２月１１日（土）　来館者数　３７８人